部活動計画

竹富町立　黒島中　部活動顧問

１　ねらい

 (1) 教育課程外の活動を通して、自己を伸ばし、主体的に目的を持って取り組む意欲を　　もたせる。

 (2) 常に健康・安全に気を配り、自分の長所を伸ばし、短所を直す姿勢を養う。

 (3) 教職員と生徒、生徒相互の信頼関係を深め、より積極的に取り組む態度を養う。

２　方針

 (1) 部活動の意義をふまえ、全員入部を奨励する。

 (2) 部活動は、教育活動の一環であるという考えのもとで指導する。

 (3) 部活動を通して、いかなる場所でも恥ずかしくない態度、謙虚な気持ちやマナー等　　 が身に付くように指導する。

 (4) 部員、保護者、教師が連携を密にして、協力体制のもと指導していく。

 (5) 教師と生徒、上級生と下級生が信頼と協力に結ばれた状態を保って活動していく。

３　部の設置について

 (1) 教職員の意向や設備について配慮し、生徒の意向も聞きながら設置する。

 (2) 部活動を新しく設置する際、団体競技においては部員がそろい次第部活動を認め、

　　 人数が足りない場合には同好会とする。

 (3) その年度の設置については、中学校教職員を中心に決定する。

 (4) その年度の部顧問は、原則として本校教諭があたり、校長が委嘱する。

 (5) 外部指導者の導入は、中学部会が承認し、校長の許可を得て、校長が任命する。

 (6) 部顧問の任期は、その年度が終わるまでとする。

４　部活動規定

 (1) 活動について

　① 原則として部活動は、放課後とする。

　② 定期テスト前は、一週間前から部活動は停止とする。各教科の単元テストがある場合は適宜休みを設ける。

　③ 原則として部活動の際には、顧問か他の教職員がつく。

　④ 活動終了時刻は、下記の通りとする。

　　・３月～９月下校６：３０（帰宅６：４５）

・１０月・２月　下校６：１５（帰宅６：３０）

　　・１１月・１２月・１月　下校６：００（帰宅６：１５）

　⑤ 休日や活動日以外における活動は校長の許可を得て、顧問か他の教職員がついて活動

する。

　⑥ 長期休業の際は、事前に計画書を提出し、校長の許可を得て活動する。

　⑦ ４月の学級懇談会後に部活動結成会を開く。

　⑧ 補助金以外で必要な経費は徴収する。

　⑨ 毎月、部費を徴収する。※金額については部活動結成会で決める。

　⑩ 部活動時間を延長する場合には事前に保護者に確認し、延長願いの許可を校長から　　 もらう。

⑪練習において、平日に1日（原則水曜日）、土日に1日休養日を設ける。また、「家庭の日」は休養日とする。

 (2) 大会等の参加について

　① 夏季総合体育大会、新人総合体育大会について（中体連主催）

　　ア　部員は、原則として全員参加とする。（顧問は校長の許可を得る）

　　イ　地区大会における交通費（高速船の往復代)および宿泊費は町教委からの補助が　　　　ある（宿泊費は１人につき３０００円。ただし、ホテル等の宿泊に限る。）

　　　　県大会参加者は町教委から交通費（航空運賃）の補助がある。また、いずれも申　　　　請が必要である。

　　 ※宿泊費に関しては、夏季総合体育大会が優先のため、新人大会および地区陸上　　　 大会においても補助が出るとは限らない。また、補助金に関しては令和2年度　　　　　　資料を参考にしたため年度毎に確認する必要がある。

　② 地区中学校陸上大会について

　　ア　原則として全員出場するものとする。

　　イ　地区大会における交通費（高速船の往復代）および宿泊費は町教委からの補助が　　　　ある（宿泊費は１人につき３０００円。ただし、ホテル等への宿泊に限る。）

　③ その他の大会

　　ア　顧問は保護者の了解を得た後、校長の許可を得て参加する。

イ　大会にかかわる必要経費は基本、自己負担とする。

 (3) 部員の心得

　① 学校生活においては、言葉遣いや服装、学習態度に気を付け、他の児童生徒の模範　　となるようにする。

　② 先生方、来校者、地域の方、児童生徒同士の挨拶は活発に行う。

　③ 指導教師（顧問）の指導は、素直に受ける。

　④ 部長は、常に指導教師（顧問）との連絡を密にする。

　⑤ 部長と部員は常に健康・安全に気を配って活動する。万一事故や問題が発生した場　　 合は、近くの教師に連絡する。

　⑥ 活動場所の清掃、整理整頓、戸締まりは使用した部で行う。

　⑦ 教室等の使用は必ず管理担当教師の許可を得る。

　⑧ 下校時刻を守り、寄り道せず日没前に帰宅する。

　⑨ 部活動よりも学級活動や諸活動を優先する。

　⑩ 必要な経費等、金銭が伴うものに対してはすべて、部顧問を通して行うこと。

　⑪ 同級生は相互信頼し、友情を深める、上級生は下級生から尊敬される先輩になる。　　 下級生は上級生から多くのことを学ぶようにする。

　⑫ 自分の長所は伸ばし、短所は直すようにする。

　⑬ 他の助けになることは、積極的に協力するよう心がける。

５　部活動中の事故について

 (1) 万一事故が発生した場合は、顧問または近くの職員に連絡する。

 (2) 治療費に関しては、「日本スポーツ振興センター」で対応する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 主な活動計画 | 主な大会 |
| 4月 | 部の設置　担当顧問の検討 |  |
| 5月 | 部活動 |  |
| 6月 | 部活動　夏季総合体育大会参加 | 第62回中学校夏季総合体育大会 |
| 7月 | 地区陸上練習計画　提案中体連県総合体育大会参加 | 第49回沖縄県中学校総合体育大会 |
| 8月 | 部活動　陸上練習　 |  |
| 9月 | 部活動　陸上練習　地区陸上大会参加 | 第44回八重山地区中学校陸上競技大会 |
| 10月 | 部活動　県陸上大会 | 県中学校陸上・地区駅伝競争大会 |
| 11月 | 部活動 |  |
| 12月 | 部活動 |  |
| 1月 | 部活動　新人総合体育大会 | 第61回中学校新人総合体育大会参加 |
| 2月 | 部活動 |  |
| 3月 | 部活動 |  |

６　部活動年間計画